

議題5 令和7年度第2次村上市地域公共交通計画策定のための 実態調査等支援業務について

1 目的

本業務は、村上市地域公共交通活性化協議会が令和3年3月に策定した村上市地域公共交通計画が令和8年度をもって計画期間を終了することを踏まえ、国の都市政策・交通政策の方向性等最新の動向並びに令和9年度を始期とする第4次村上市総合計画及び村上市立地適正化計画との整合を図りつつ、令和8年度に実施する、第2次村上市地域公共交通計画(以下「第2次計画」という。)の策定に向けた基礎資料を得ることを目的として、地域の実情や交通課題を把握するための実態調査を実施するものである。

2 受託事業者の選定

計画策定に係る調査及び検討業務実施のため、受託事業者を決定した。

・業務の名称： 令和7年度 第2次村上市地域公共交通計画策定のための実態調査等支援業務委託

- ・発注者 : 村上市地域公共交通活性化協議会
- ・選定手法 : 公募型プロポーザル方式
- ・委託期間 : 令和7年6月16日～令和7年3月31日
- ・受託者 : エヌシーイー株式会社

<選定の経過>

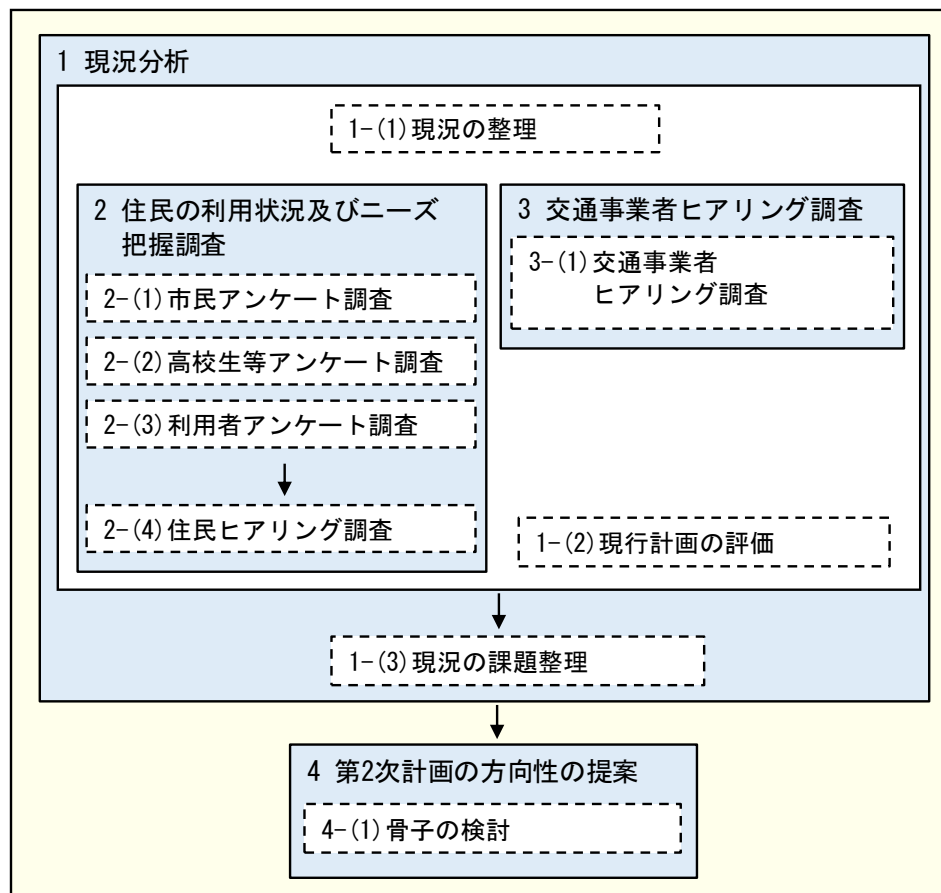
令和7年4月21日	プロポーザル公告
4月30日	参加者表明書提出期限
5月22日	提案書提出期限
6月13日	審査結果公表

3 実施項目及び実施手順

本業務の実施項目及び実施手順を以下に示す。

<実施項目>

- 1 現況分析
 - (1) 現況の整理
 - (2) 現行計画の評価
 - (3) 現況の課題整理
- 2 住民の利用状況及びニーズ把握調査
 - (1) 市民アンケート調査
 - (2) 高校生等アンケート調査
 - (3) 利用者アンケート調査
 - (4) 住民ヒアリング調査
- 3 交通事業者ヒアリング調査
 - (1) 交通事業者ヒアリング調査
- 4 第2次計画の方向性の提案
 - (1) 骨子の検討



図：実施手順

4 地域公共交通計画策定のスケジュール案

本業務のスケジュール案を以下に示す。地域公共交通計画の策定は、検討・整理した結果を協議会に諮りながら、業務を進める。

表：業務スケジュール案

作業工程		令和7年度									
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
村上市地域公共交通活性化協議会(想定)				■	■						■
				会議①	会議②						会議③
		※協議会の開催時期と協議内容 会議① R7.8：公共交通計画の作成方針の協議 会議② R7.9：ニーズ把握調査の実施内容の確認・協議 会議③ R8.2：ニーズ把握調査結果第2次計画の方向性の確認・協議									
1 現況分析											
(1)現況の整理	村上市	データ等提供									
	受託者	データ整理			補足整理						
(2)現行計画の評価	村上市	データ等提供									
	受託者				検討・整理					補足整理	
(3)現況の課題整理	受託者					検討・整理					補足整理
2 住民の利用状況及びニーズ把握調査											
(1)市民アンケート調査	村上市		宛先データ等提供			(郵送回収)					
	受託者		調査計画作成	調査票作成	修正	発送	入力	集計・分析			
(2)高校生等アンケート調査	村上市		依頼調整、人数確認等								
	受託者		調査計画作成	調査票作成	修正	配布	集計・分析				
(3)利用者アンケート調査	受託者		調査計画作成	調査票作成	修正	配布・回収	入力	集計・分析			
(4)住民ヒアリング調査	村上市						候補地調整				
	受託者					調査計画作成		実施			
3 交通事業者ヒアリング調査											
(1)交通事業者ヒアリング調査	受託者					調査計画作成	候補者調整	実施	補足		
4 第2次計画の方向性の提案											
(1)骨子の検討	受託者					検討					

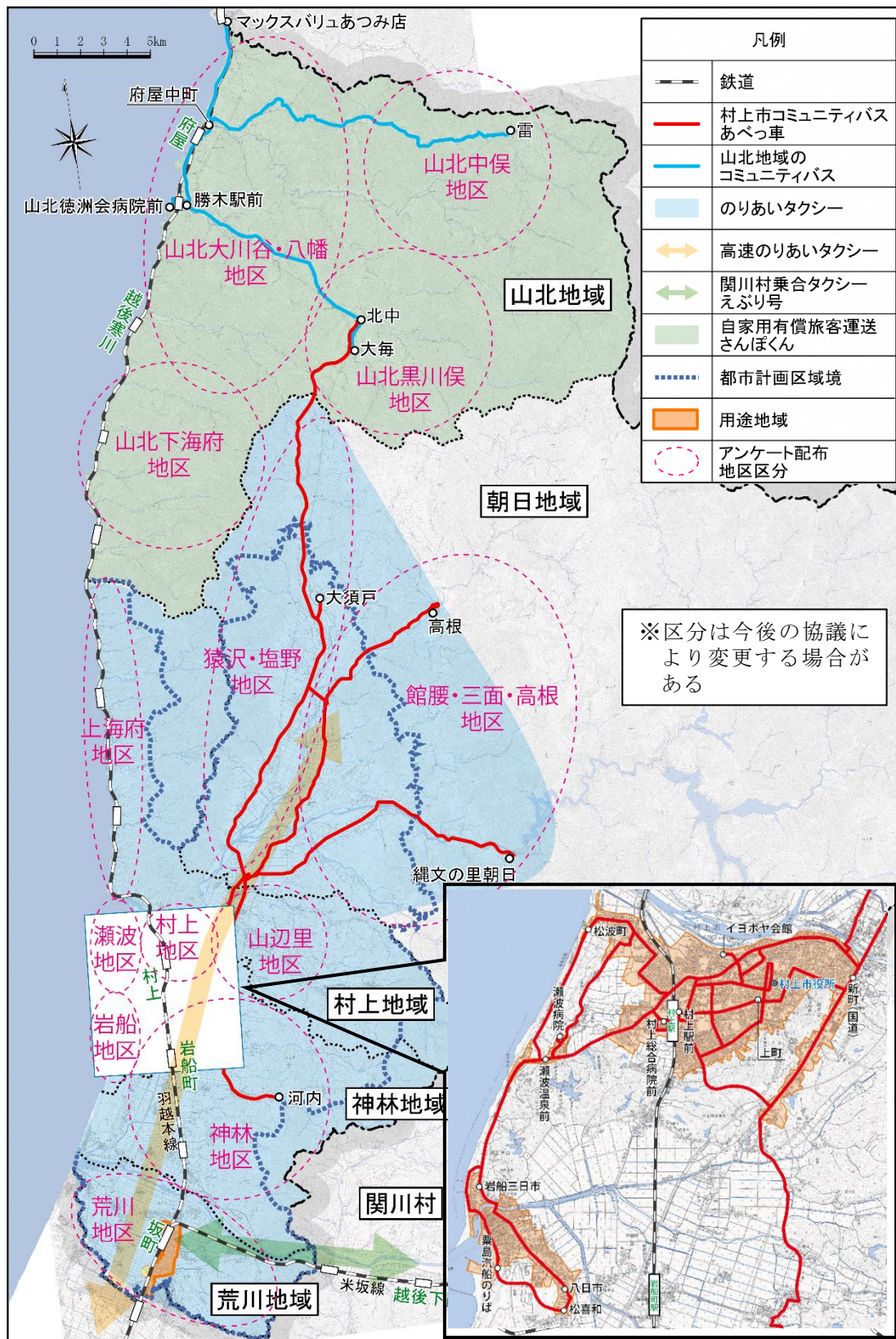
5 住民の利用状況及びニーズ把握調査

本業務では、市民アンケート、高校生等アンケート、利用者アンケート、住民ヒアリングの各調査を実施する。

(1) 市民アンケート調査

目的	・想定している課題や施策の方向性をより確かなものとするため、移動実態や課題把握のほか、施策等の実現性、令和6年10月以降のバス路線再編を含めた現行計画の評価に対する検証を行う
実施概要	・対象者：18歳以上の村上市民 ・配布方法：郵送配布 ・回収方法：郵送・Web回収の併用
地区区分	・山北地域：①大川谷・八幡 ②中俣 ③黒川俣 ④下海府 ・朝日地域：⑤館腰・三面・高根 ⑥猿沢・塩野 ・村上地域：⑦村上 ⑧山辺里 ⑨瀬波 ⑩岩船 ⑪上海府 ・神林地域：⑫地域全体 ・荒川地域：⑬地域全体 ※各地区における移動状況を把握するため、地区別に必要な配布数・回収数を設定する ※区分は今後の協議により変更する場合がある
配布数	・3,250部 (市内を13地区に分けて、各地区100票以上の回答を得ることを想定し、配布数は1地区あたり約250枚とする。) ※回収率は40%想定
主な設問内容	・目的別外出状況（外出頻度、利用交通手段、外出先、時間帯等） ・公共交通を利用する場面（目的、外出先、頻度、交通手段等） ・再編後の運行内容に関する評価 ・将来の移動手段について（AIオンデマンド、送迎の可能性等） ・改善要望等
実施時期	・10月頃

■アンケート配布時の地区区分



図：アンケート配布時の地区区分

(2) 高校生等アンケート調査

目的	・通学や部活動等課外活動時をはじめとする高校生独自の移動実態や課題把握のほか、公共交通の利用頻度が高い高校生に乗ってもらうための可能性を探る。
実施概要	・対象者：村上市内の高等学校等に通学する生徒 (村上高校、村上桜ヶ丘高校、荒川高校、村上中等教育学校) ・配布方法：学校を通じて配布 ・回収方法：Web 回収
配布数	・350 部
主な設問内容	・通学時の移動状況（交通手段、時間帯等） ・課外活動時の移動状況（活動内容、外出先、交通手段、頻度等） ・交通手段の選択理由（送迎の理由、バスを利用する理由等） ・再編後の運行内容に関する評価 ・改善要望等
実施時期	・10 月頃

(3) 利用者アンケート調査

目的	・市民アンケート調査だけでは公共交通利用者の回答数が少ないことが想定され、高校生も高校生等アンケート調査では村上市外へ通学する高校生に関する実態・課題が把握できないため、調査を実施する。
実施概要	・対象者：村上市内を運行する鉄道、コミュニティバス、のりあいタクシー、自家用有償運送利用者 ・配布方法：直接配布 ・回収方法：郵送・Web 回収の併用
配布場所	【鉄道・コミュニティバス】 ・村上駅、坂町駅、府屋駅、村上総合病院前で配布員による直接配布 【のりあいタクシー・自家用有償運送】 ・ドライバーによる直接配布
主な設問内容	・市民アンケート・高校生等アンケートをベースに、公共交通利用者特有の移動特性・課題について把握する設問とする
実施時期	・10 月頃（鉄道・コミュニティバスは平日のうち1日、のりあいタクシーは一定の期間を設けて実施）

(4) 住民ヒアリング調査

目的	・ 市民アンケート調査の結果を確認するとともに、公共交通の必要性も確認するため移動手段の選択肢が少なく利便性の低い地区を選定したうえで改善要望などをヒアリングし、施策検討に活用する。
実施概要	・ 対象者：荒川・朝日・山北地域から3集落程度
設問内容	・ 公共交通の必要性、最低限のサービスレベル ・ 居住地域における公共交通の利便性（頻度、乗り継ぎ等） ・ 改善要望等
実施時期	・ アンケート調査結果の取りまとめ後

6 交通事業者ヒアリング調査

目的	・ 公共交通の現状や課題を地域及び地区別に把握するとともに、施策に対する意見及び実現可能性を把握することを目的に実施する。
実施概要	・ 対象者：交通事業者 （鉄道1社、乗合バス1社、タクシー4社、NP01社、病院1社） ・ 必要に応じて貸切バス事業者等上記事業者以外も対象とする
設問内容	・ 事業者概要 ・ 運行内容に対する意見 ・ 事業連携の可能性 ・ 休日のコミュニティバスの運行の必要性 ・ 地域公共交通計画の方向性に対する意見等
実施時期	・ アンケート調査結果の取りまとめ、施策整理後

7 その他関係者ヒアリング

村上市内を運行する栗島浦村乗合タクシーの現状や村上市在住の生徒・学生の課外活動における移動手段確保に向けた実態把握等を行うため、栗島浦村地域公共交通協議会や村上市学校教育課などの関係機関に対し、必要に応じてヒアリング調査を実施する。

8 その他

アンケート調査やヒアリング調査のほか、国勢調査等のデータを活用した現況整理は適宜進めていく。また、村上市総合計画及び村上市立地適正化計画は本業務と並行して策定予定のため、策定内容を踏まえながら策定を進める。